



筑波大学特別セミナー



ARENA



“What is Obstacle of Dialogue and Coexistence?” 「対話と共存を妨げるものはなにか」

2009年7月23日(木) 13:00-17:30

筑波大学では、北アフリカ研究センター(ARENA)、インターファカルティ教育・研究イニシアティブ(IFERI)との共催のもと、イスラエル・シオニズム批判を展開する現代ユダヤ教学者として世界的に有名なYakov M Rabkin (ヤコフ・ラブキン) モントリオール大学歴史学・国際関係論教授と、我が国の中東・パレスティナ問題研究の第一人者である板垣雄三東京大学名誉教授を招聘し、国際社会における諸宗教共同体の共存と対立についてご講演いただき、広く意見交換する場を設けます。

公開セミナーですので、どなたでもご参加いただけます。

講演会: 中央図書館2階集会室

13:00-13:10 開会の辞 塩尻和子 理事・副学長

13:10-13:40 講演I 板垣雄三 東京大学名誉教授

“The Future of Palestine/Israel Question: a Problematic for Japanese People”

13:40-15:10 講演II Yakov M Rabkin モントリオール大学教授

“Jews and Muslims: a Source of Conflict or a Promise of Collaboration?”

15:10-15:20 ティーブレイク

15:20-16:00 コメント・質疑応答

津城寛文 人文社会科学研究科哲学・思想専攻教授

池田潤 人文社会科学研究科文芸・言語専攻教授

16:00-16:05 閉会の辞 青木三郎 人文社会科学研究科文芸・言語専攻教授

大学院生との交流会: 共同研究棟A303-1

16:30-17:30 大学院生の発表とラブキン教授からのコメント

角田延之 人文社会科学研究科歴史・人類学専攻/IFERIプログラム生

“Nature des antagonismes -Recherches sur le républicanisme français”

宮川宗之 人文社会科学研究科文芸・言語専攻/IFERIプログラム生

“À la périphérie de la francophonie”

岡本亮輔 人文社会科学研究科哲学・思想専攻/JSPS特別研究員

“La Sécularisation et la possibilité de coexistence”

主催: 筑波大学 共催: 北アフリカ研究センター(ARENA)・人文社会科学研究科インターファカルティ教育研究イニシアティブ(IFERI)
問い合わせ先: 北アフリカ研究センター研究員 岩崎真紀(内線3992)
ウェブサイト: <http://www.tsukuba.ac.jp/event/20090710184631.html>